

みなさんの取組を見て。

「うわあ、重い！」

月曜日、係の人が職員室に運んでくれた家庭学習ボックスを持った私の第一声。学年末テストに向けて、先週の学活でランクを計算した効果もあってか(?)、みなさんの頑張りが、今までのテスト前と比べて上がっている…ボックスの重みから、そんな風に感じました。

中央中学校では、「家庭学習担任制」という取組を行って数年経ちます。毎日家庭学習を取り組んで欲しいという願いから、また、取り組んでいる家庭学習がより効果的なものになるようにと、先生たちでみなさんの家庭学習を点検させてもらっています。みなさんの家庭学習を見て、私が感じたことは…

◎小テストや単元テストなどを繰り返し取り組んでいる。

これはよい取組ですね。学年末テストを作成するのは、我々教科担任である教員です。その先生が授業中に扱ったもの＝大事なポイントがつまんだもの、のはずですから。定期テスト対策として重点的に取り組むのは大切なことです。

●取り組んで、終わり。丸付けをしていない。

「たくさんの教科を取り組まなければいけないので、丸付けしてられない！まずはやっつけてしまおう！！」…気持ちはわかります。でも、そういう人の取組を見てみると、けっこう間違いが多かったりします。その間違いを正解に近づけることが、力を伸ばすということなわけですから、「取り組む→確認(丸付け)→解き直し」このサイクルを大切にしてほしいなと思います。

来週の木・金で学年末テストです。この1年、計画表通り、またはそれ以上に頑張れた取組、できましたか？「結局いつも計画倒れ…」なんて人は、今回こそ有言実行してみませんか？月曜日のボックスの重さ、期待しています。

☆来週の予定☆

2月27日(月) 1年合同体育(5・6時間目)

※講師をお招きしてのダンス講習会。

3月 2日(木)・3日(金) 学年末テスト

職員会議

※3日の部活動は、再登校。

◎ 学年末テストの対策に時間をしっかり取れるよう、明日(25日)から3月2日までは、部活動休止となっています。やるべきことを、しっかり取り組みましょう。

◎ 27日(月)・28日(火)の放課後、生徒会主催で学習会が行われます。先輩や同級生、先生たちにわからないところを教えてもらえるチャンス！「家ではあんまり集中できない」という人は、こういう機会を利用しましょう。